

ゆうゆう

第36号
令和5年3月

春かおる 金照寺の 梅

金照寺(糸島市飯原)

金照寺では、境内全体のいたる所に
しだれ梅の木があり、毎年春の訪れを
知らせてくれる。





力作をじっくりと鑑賞

3年ぶりに開催された作品展には、絵画や写真、書道、彫刻、陶芸、手工芸品など会員の力

糸島市シニアクラブ連合会の会員による「作品展」を12月13日(火)～18日(日)の期間、伊都郷土美術館にて開催しました。

第17回糸島市シニアクラブ連合会 作品展

3年ぶり開催
62点が会場彩る

文化教養部会 部長 三宅 瑞穂



作62点が出展され、どの作品も見事なものばかりでした。会場に訪れた方々も、食い入るように作品一つひとつを鑑賞し「感動しました。素晴らしいです」との声を多くの方々からいただきました。

作品展を通して、改めてシニアの秘めた力強さを感じ、多くの方々に感動と活力を与えることができた素晴らしい作品展だったと思います。

楽しくにぎやかな時間を
過ごしました



新春を迎えた1月11日(水)に定例の役員会を行い、その後に役員・理事・監事等15名による「令和5年波多江校区シニアクラブ連合

活動ひろば

波多江校区

新春の集い

飲んで歌って大盛況!

波多江校区 会長 佐野 基幹



会の新春の集い」を開催しました。

会場では、今年1年、会員の皆さんが健康で幸せに暮らせるよう、各シニアクラブがこれまで以上に活発に活動できることを祈念しました。そして、いよいよ乾杯にて新春の集いがスタート。

会話も弾み、役員・理事の皆さんとの相互の親睦を深めることができました。また、アルコールが進むにつれて、各位が日頃鍛えた喉で定番のカラオケ大会となり、大盛況。歌い終わるたびに出演者に拍手が送られ、笑顔あふれる楽しい新春の集いとなりました。

活動ひろば

福吉校区

久しぶりの研修旅行

17名が大分方面を満喫

福吉校区 会長 若松 清孝



コロナ禍で活動が制限される中、福吉シニアクラブ連合会では、一日研修旅行を12月8日(木)〜9日(金)に実施しました。初日は、会員の皆さん、久々の

研修旅行に胸が躍り、おしゃべりに花を咲かせながら和気あいあいとした雰囲気でお出しました。

はじめに、日田のサッポロビールの工場見学と試飲を堪能しました。そして、心も体も温まった上で豆田町を散策。宿泊先である筑後川温泉に到着しました。到着後は研修会を実施し、その後は懇親会とカラオケを行い、時間が過ぎるのを忘れるほどの大盛況でした。

2日目は全員元気に耳納の里でのショッピングや昼食を楽しみ帰路につきました。

今回の研修旅行は、全員で懇親を図り、有意義な時間を過ごすことができました。また、明日への活力を生むことができました。と思います。

浮羽稲荷神社にて



健康・友愛・奉仕がモットー

思いやりの心で活動

志登シニアクラブ 会長 三苫 良一

活動ひろば

東風校区



志登神社にてグラウンド・ゴルフ

私たちの地域は、700世帯の大きな行政区ですが、志登シニアクラブの会員数はわずか30名です。

主な活動としては、週2回行う神社境内の清掃(奉仕)です。大声は出さなくても会話が弾み(友愛)、その後グラウンド・

ゴルフ(健康)を行うのが1日の流れです。

また、7月から11月までの暑い中、コスモスの栽培(環境美化活動)も行っています。会員の平均年齢は80歳に近いのですが、迅速な行動で活動しています。グラウンド・ゴルフとコスモスの栽培は、志登シニアクラブの要です。

シニアクラブは、長い人生で得た知識や経験を生かして、地域の諸団体と協力し、地域を豊かにする社会奉仕活動にも取り組んでいます。また、親睦団体ですので、志登シニアクラブではお互いに思いやりの心で接するように心がけて、回覧や呼びかけで入会者を募っています。しかし、反応はありません。これも時代の流れでしょうか。今後も諦めずに、会員増強運動をみんなで取り組んでまいります。



編集・制作：株式会社ニチコミ / TEL.092-292-6538 / 福岡市博多区博多駅前3丁目9-1大賀博多駅前ビル2階 / http://www.nichicom.com

いきいきシニア



喜寿記念 短歌集「ふるさと加舞里」出版

加布里東シニアクラブ

女性部長 加藤 美美子さん

このたび、加藤美美子さんが喜寿を記念して、初の短歌集「ふるさと加

舞里」を出版されました。詩歌に親しんだ40数年の歩みを500余首にま

とめられています。

加藤さんは現在糸島短歌会を主宰し、糸島新聞「糸島歌壇」の短歌選者でもあります。ちなみに剣道五段です。

「ハマグリの貝殻使ひ雛人形作りて仮説の皆に届けり」

東日本大震災のボラン

ティア活動で、加布里産ハマグリの貝殻で作った雛人形を仮設生活の被災者に贈られました。

「石巻へ醤油屋修行に行きたる孫津波に逝きしを祖父は寂しむ」

同震災で糸島歌壇投稿者の身内を襲った悲しい出来事を歌に残されました。



活動ひろば 加布里校区



会での彼岸花の球根植えおよび鑑賞会、コスモスの種まき、水路清掃なども区民と一緒に行っています。

長系校区は、ここ10年間で人口が10%減少、何もしなければ児童数も100人を切り、長系小学校が統廃合の対象校になる可能性があることから、校区では地域活性化事業の推進と小学校では小規模特認校制度の取り組みが進められています。

「ながいとホタルカフェ」と「ながいと日和」を紹介しています。
【ながいとホタルカフェ】6月4日
校区内外50組の親子を募集し、ジャガイモの収穫やドローン体験、校区内を巡るトゥクトゥクツアーなどを実施。夕食は小学校給食調理員の方が作ったカレーライスを食べた後、ホタル観賞と楽しい時を過ごしていただきました。
シニアクラブのメンバーはジャガイモ収穫、トゥクトゥクツアーなど、汗を流して頑張りました。
【ながいと日和】12月17日
餅つき、長系の新鮮野菜の販売射的、輪投げゲーム、モルック体験



力合わせて運営



きれいに丸めて

区民とともに清掃も

3クラブで連携し活動

冠壽会 会長 高鍋 正信・辻 俊治・鍋島 正義

加布里東・加布里中・加布里西の3クラブは、連合区として「冠壽会」と称し、合同で活動しています。会員数は約180名ですが、この3年はコロナ禍で従来の活動が制限され、やや減少傾向です。

例年は、社会奉仕(大満宮清掃)や各種講座、グラウンドゴルフ、カラオケ、一日研修旅行などを楽しんでいます。また、みどりの会での彼岸花の球根植

活動ひろば

長系校区

人口減少に危機感 交流事業で長糸をPR

長系シニアクラブ連合会 会長 加茂 周二

「ながいとホタルカフェ」と「ながいと日和」を紹介しています。
【ながいとホタルカフェ】6月4日
校区内外50組の親子を募集し、ジャガイモの収穫やドローン体験、校区内を巡るトゥクトゥクツアーなどを実施。夕食は小学校給食調理員の方が作ったカレーライスを食べた後、ホタル観賞と楽しい時を過ごしていただきました。
シニアクラブのメンバーはジャガイモ収穫、トゥクトゥクツアーなど、汗を流して頑張りました。
【ながいと日和】12月17日
餅つき、長系の新鮮野菜の販売射的、輪投げゲーム、モルック体験

験、三門松づくりなどを実施しました。冷たい雨が降るあいにくの天気でしたが、多くの方にご参加いただき、大いに盛り上がりました。

餅つきはシニアクラブ会長を中心に準備や餅つき、後片付けと手際よくこなされ、シニアクラブ会員の頑張りは若い者には負けないぞ〜という思いが伝わってきました。つきたての餅は、すぐに完売し「もう、無いと〜」との声が出るほど大盛況でした。皆様お疲れ様でした。